






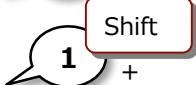

# ～ルミナスプランナー連携編～

# 目次

電気図面を作画してみましよう

1. 図面を開く
2. 部屋
3. オブジェクトカタログ
4. LP部材登録
5. 照度計算
6. LP連携
7. 名前を付けて保存

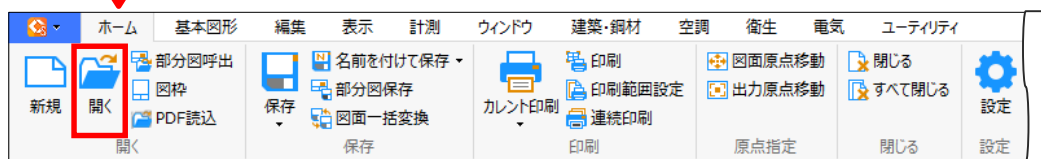
## マウスの使い方

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
|                | …指示位置をクリック (左クリック) します。             |
|                | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。              |
|                | …指示位置をダブルクリック (左2回クリック) します。        |
|                | …マウスを表示位置に近づけます。                    |
|                | …[ Ctrl ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。  |
|                | …[ Shift ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。 |
| <br>右ドラッグマウス移動 | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。             |

# 1. 図面を開きましょう

## Operation

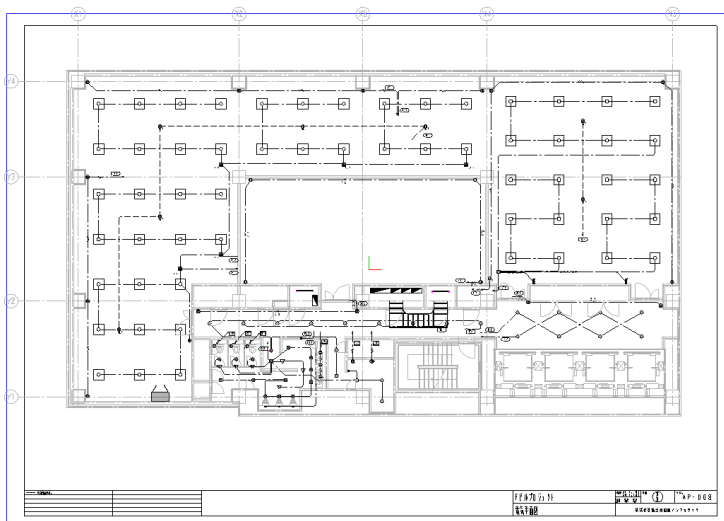
開く



使用する図面は  
Smart\_40\_E02\_電気開  
始.ZDW

① 図面を選択します

② 開く



補足  
説明

## ルミナスプランナー連携を使用するために

ルミナスプランナー連携で「LP照度計算」「LP部材登録」を使用するには、以下の環境と設定が必要です。

- ・ ルミナスプランナーのインストール  
Luminous Planner Version 7.3.7以降の製品で対応しています。インストール後、インターネット環境に接続した状態で、必ず起動確認を行ってください。
- ・ インターネット接続  
「LP部材登録」を行うためにはインターネット接続が必要です。なお、1度登録いただいた部材は次回からオフラインでも使用可能です。

# 2.

## 部屋情報を作画してみましょう

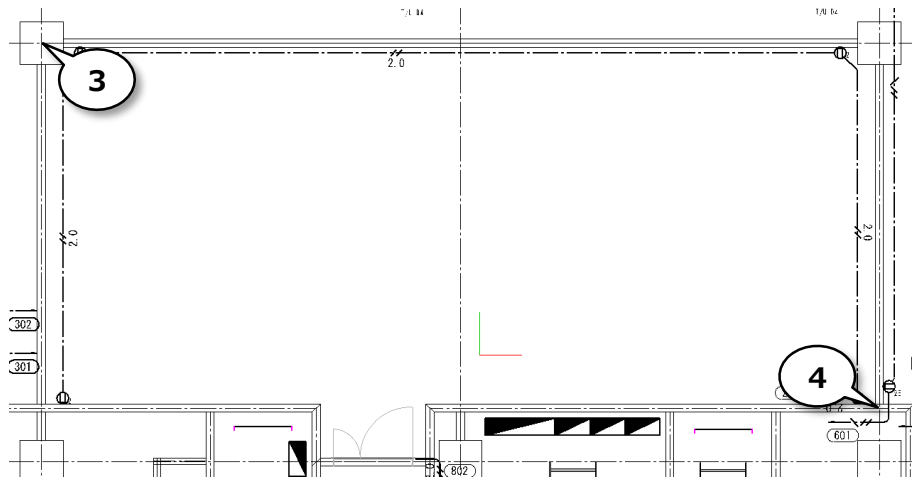
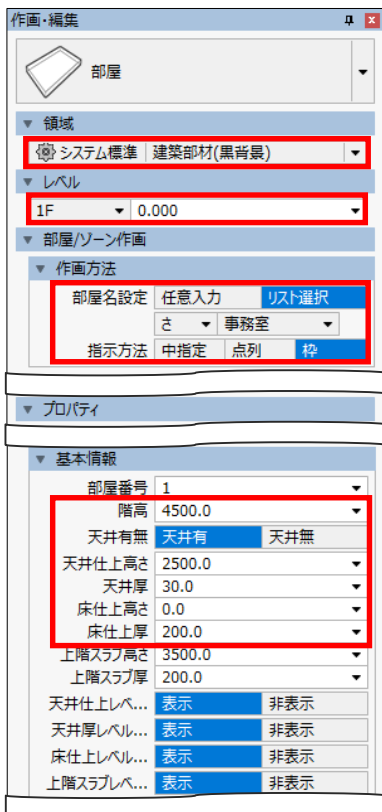
### Operation

#### 部屋



- ① 照度分布に使用する部屋情報を設定します

- \*プリセット：建築部材(黒背景)
- \*レベル：0
- \*部屋名設定：リスト選択、さ、事務室
- \*指示方法：枠
- \*階高：4500
- \*天井有無：天井有
- \*天井仕上高さ：2500
- \*天井厚：30
- \*床仕上高さ：0
- \*床仕上厚：200



- ② 「ベクトル」をOFFにします
- ③ 枠始点を指示してください  
\*通り芯の交点をクリック
- ④ 枠終点を指示してください  
\*通り芯と壁芯の交点をクリック

# 3.

## ルミナスプランナー連携を使って照明器具を登録してみましょう

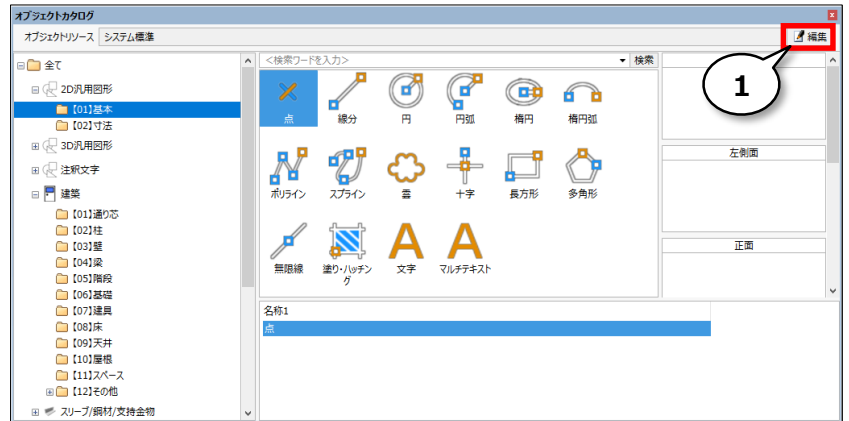
### Operation

#### オブジェクト カタログ

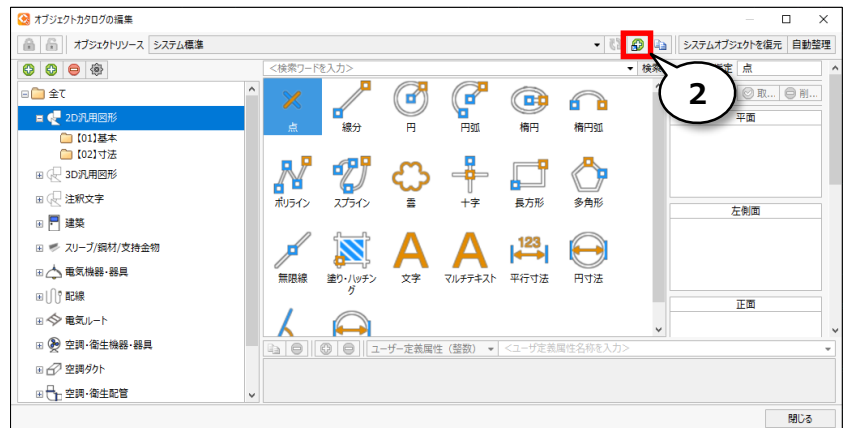
オブジェクトカタログをクリックします



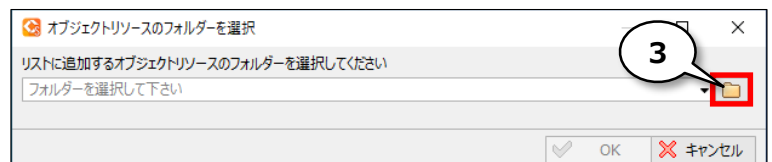
① オブジェクトカタログを編集します



② 既存のオブジェクトリソースフォルダーをリストに追加します



③ リストに追加するオブジェクトリソースのフォルダーを選択してください

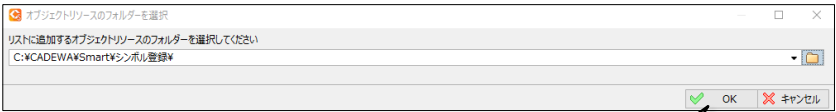


① 登録データを作成するフォルダーを選択します  
\*あらかじめ、シンボル登録データを保存するフォルダーを作成しておき、選択します

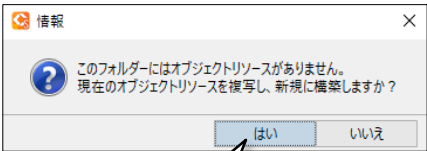
② 「フォルダーの選択」をクリックします



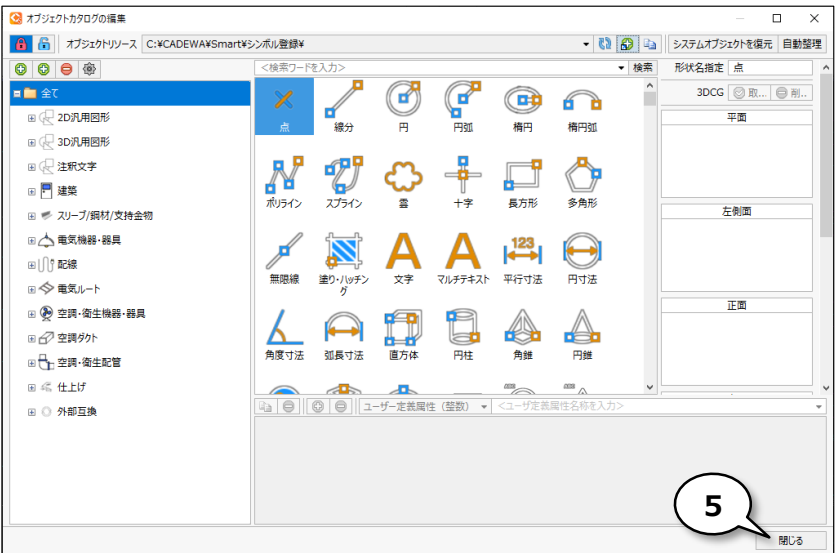
③ OK



④ はい  
\*2回目以降、1回目と同じフォルダを選択して登録する場合、この操作は不要です



⑤ 閉じる

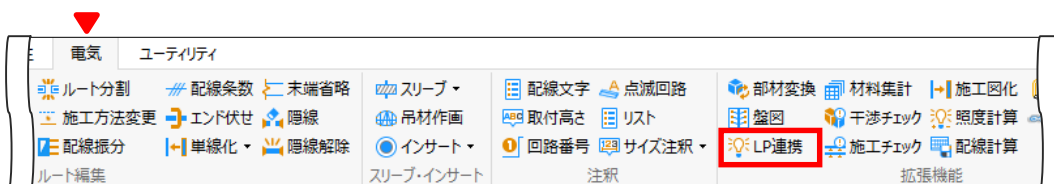


# 4.

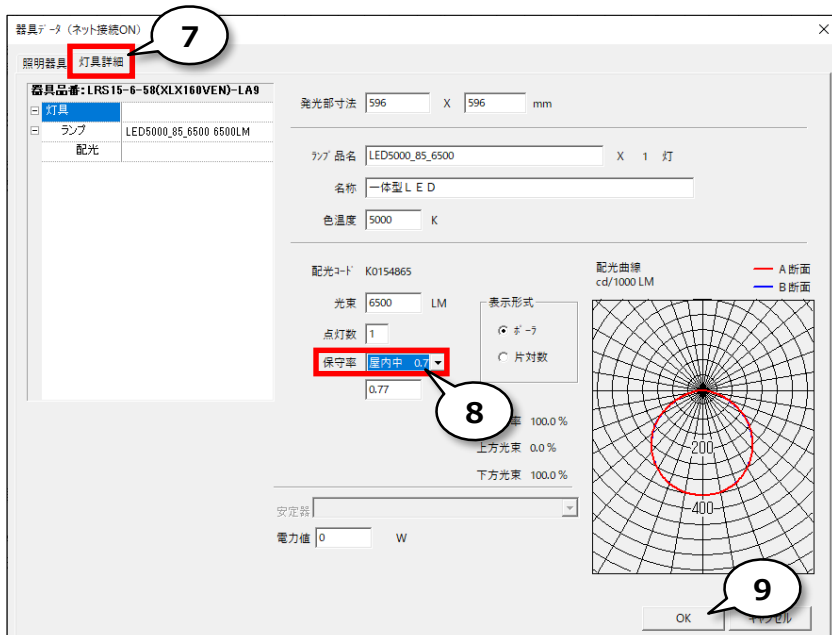
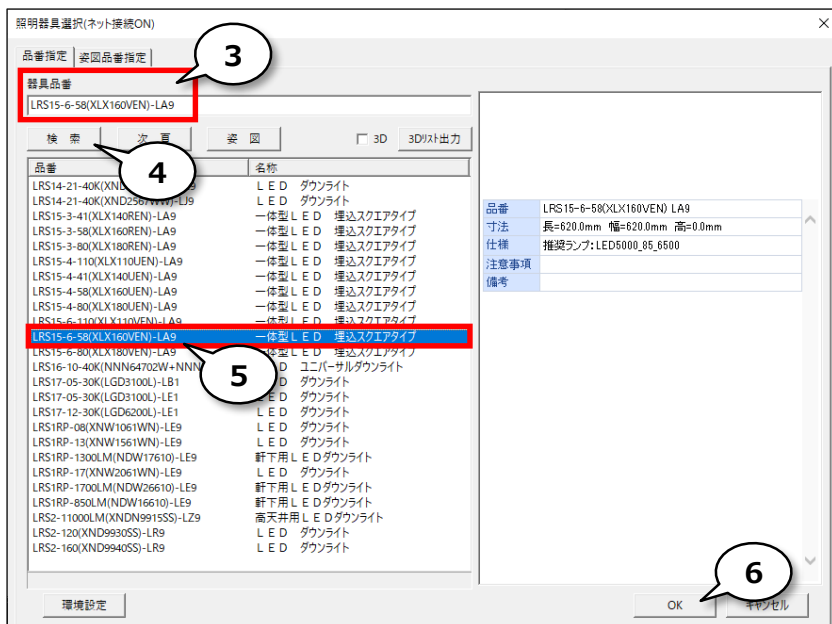
## ルミナスプランナー連携を使って照明器具を登録してみましょう

### Operation

### LP連携

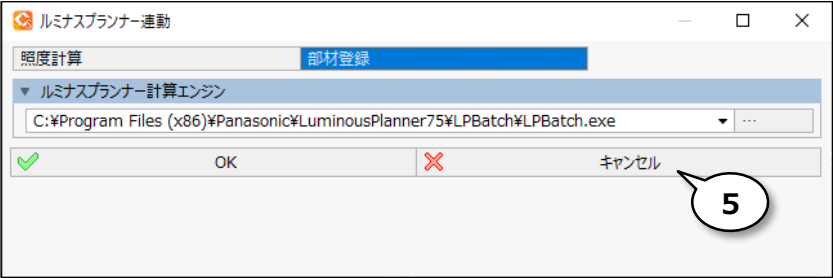
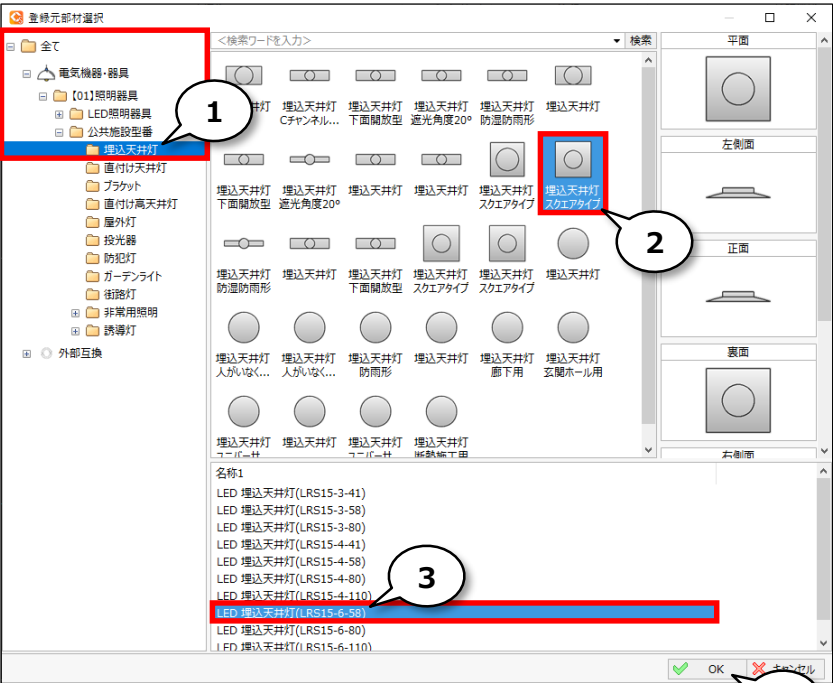


- ① 「部材登録」をクリックします
- ② OK
- ③ 登録する器具を検索します  
\*器具品番：LRS15
- ④ 検索
- ⑤ 登録する器具品番を選択します  
\*LRS15-6-58 (XLX160VEN)-LA9
- ⑥ OK
- ⑦ 「灯具詳細」を設定します
- ⑧ 保守率を選択します  
\*保守率：屋内中 0.77
- ⑨ OK



- ① 登録元とする部材を選択します  
\*「電気機器・器具」-「【01】照明器具」-  
「公共施設型番」-「埋込天井灯」
- ② 参考形状を選択します  
\*埋込天井灯スクエアタイプ
- ③ 参考器具を選択します  
\*LED 埋込天井灯（LRS15-6-58）

- ④ OK
- ⑤ キャンセル





# 5.

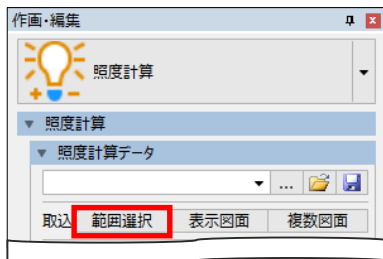
## 照度計算を行いましょ

### Operation

### 照度計算



- ① 照度計算を行う部屋を選択します  
\*「範囲選択」をクリック



- ② データを取得する照明器具と部屋情報を選択してください

- ③ 選択範囲の終点を指示してください

- ④ 右 選択完了

- ⑤ 照度計算データを設定します

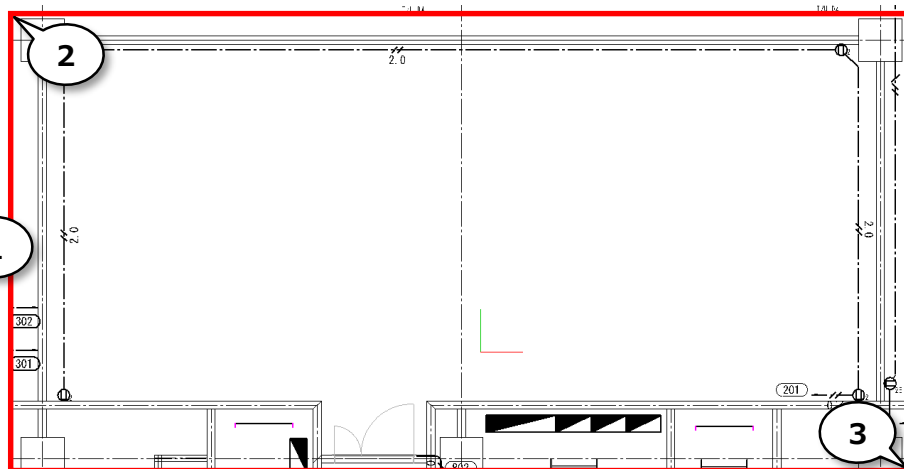


- ⑥ 照明器具形式を選択します  
\*「選択」をクリック

- ⑦ 器具を選択します  
\*「外部互換」-「【03】LP連携」

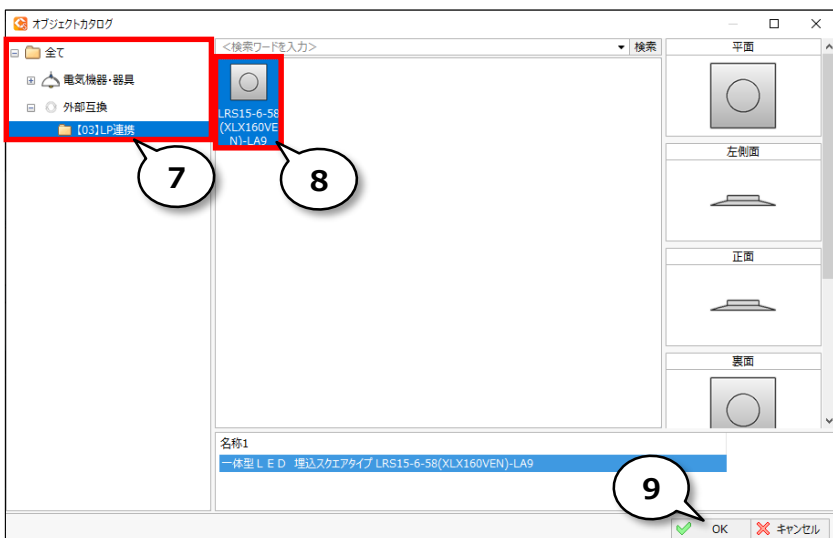
- ⑧ 器具を選択します  
\*LRS15-6-58(XLX160VEN)-LA9

- ⑨ OK



4右  
右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キーまたは、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。

照度計算データ											
階数	室名	照明器具 形式	器具の 光束 F (lm)	設計 照度 E (lx)	開口 X (m)	実行 Y (m)	面積 A (m2)	高さ Z (m)	作業面 高さ h1 (m)	器具 下がり h2 (m)	光源と 作業 面の 高さ H (m)
1F	事務室	選択 一体型 L E...	選択 6500	0	参照 14.4	指示 6.3	指示 90.36	2.5	0.0	0.0	2.50



① 設計照度を設定します

\*設計照度：750

② 作業面高さを設定します

\*作業面高さ：0.8

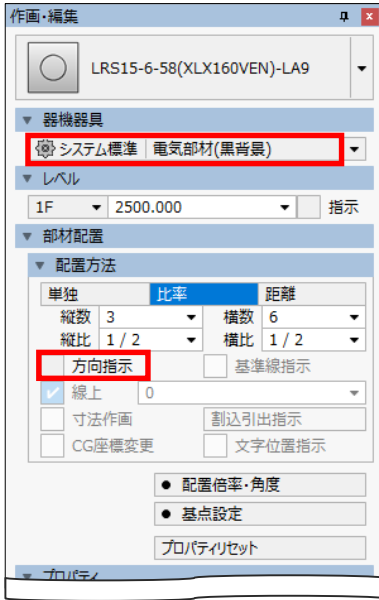
③ 照明器具を配置します

\*「配置」をクリック

④ 配置方法を設定します

\*プリセット：電気部材（黒背景）

\*「方向指示」をOFF



⑤ 対角点1を指示してください

\*通り芯の交点をクリック

⑥ 対角点2を指示してください

\*通り芯と壁芯の交点をクリック

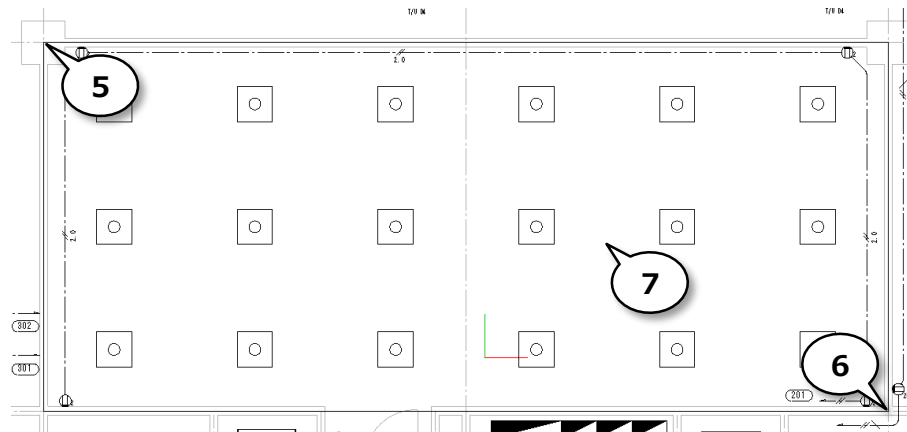
⑦ シミュレーションを行ってください

⑧ 照度計算に戻ります

\*「キャンセル」をクリック

照度計算データ												
階数	室名	照明器具形式	器具の光束 F (lm)	設計照度 E (lx)	開口 X (m)	奥行 Y (m)	面積 A (m <sup>2</sup> )	高さ Z (m)	作業面高さ h1 (m)	器具下がり h2 (m)	光源と作業面の高さ H (m)	室
1F	事務室	選択 一体型 L E...	選択 指示 6500	750	参照 14.4	指示 6.3	指示 90.36	2.5	0.8	0.0	1.70	2...

室指数	記号	天井 (%)	壁 (%)	床 (%)	照明率 U	周囲環境	保守率 M	器具の数 N (台)	設計器具の数 N (台)	設計照度 E (lx)	備考	図面ファイル名
2.57	D	70	50	10	0.76	取得 普通	0.77	17.82	18	758		S...

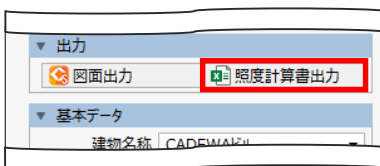


- ① 基本データを設定します  
\*建物名称：CADEWAビル  
\*日付：令和4年8月23日



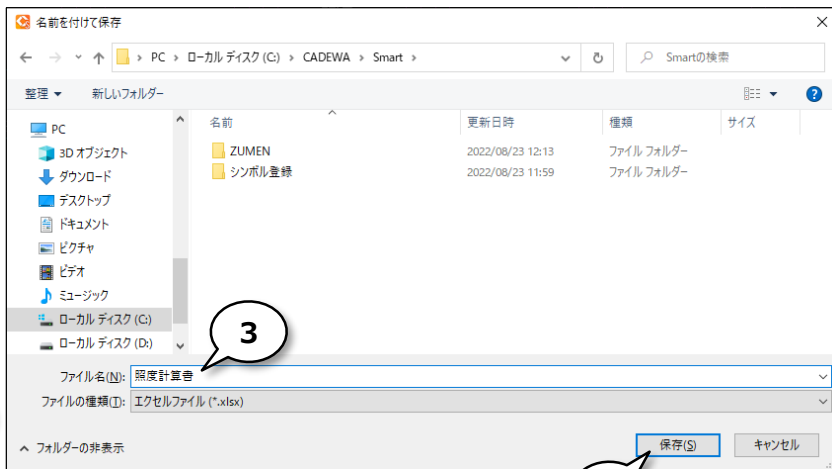
1

- ② 照度計算書を出力します  
\*「照度計算書出力」をクリック



2

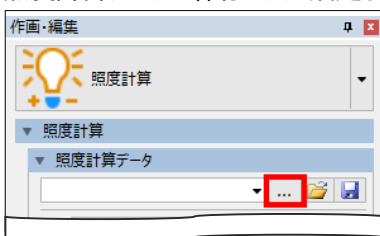
- ③ ファイル名を入力します  
\*照度計算書
- ④ 保存



3

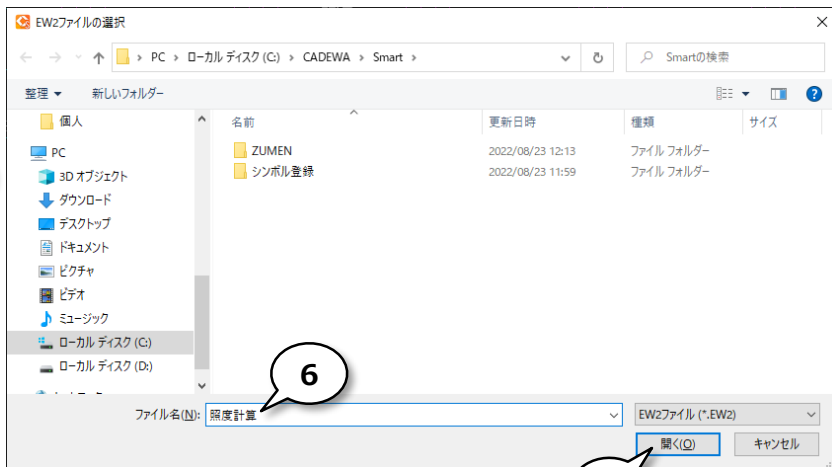
4

- ⑤ 照度計算データの保存パスを設定します



5

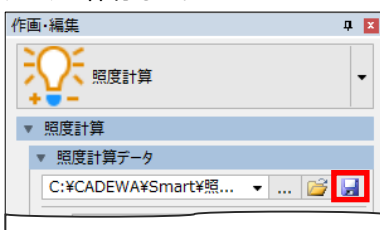
- ⑥ ファイル名を入力します  
\*照度計算
- ⑦ 開く
- ⑧ データを保存します



6

7

8

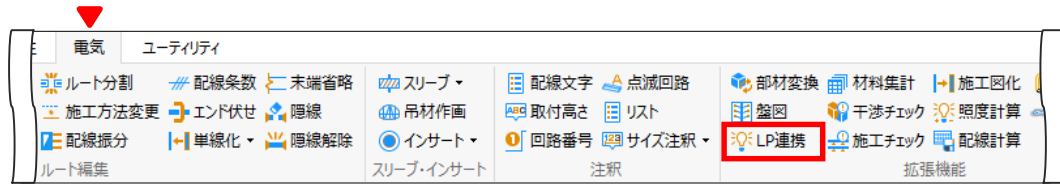


# 6.

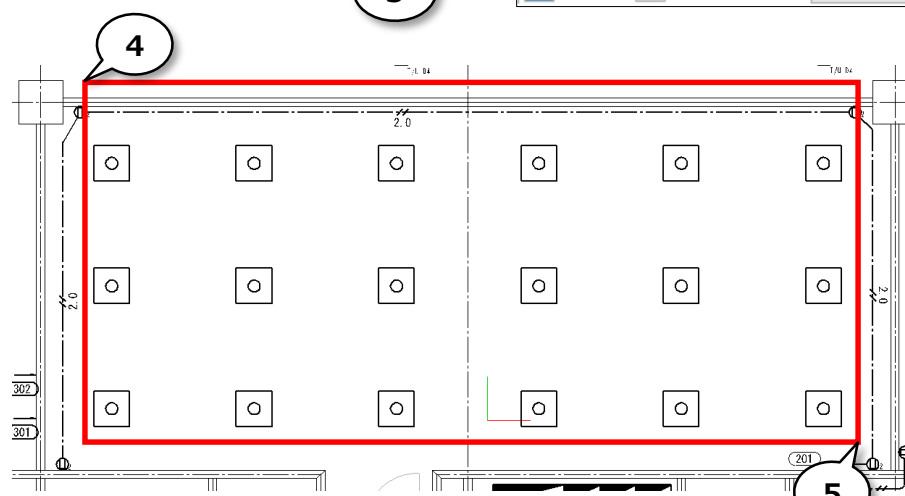
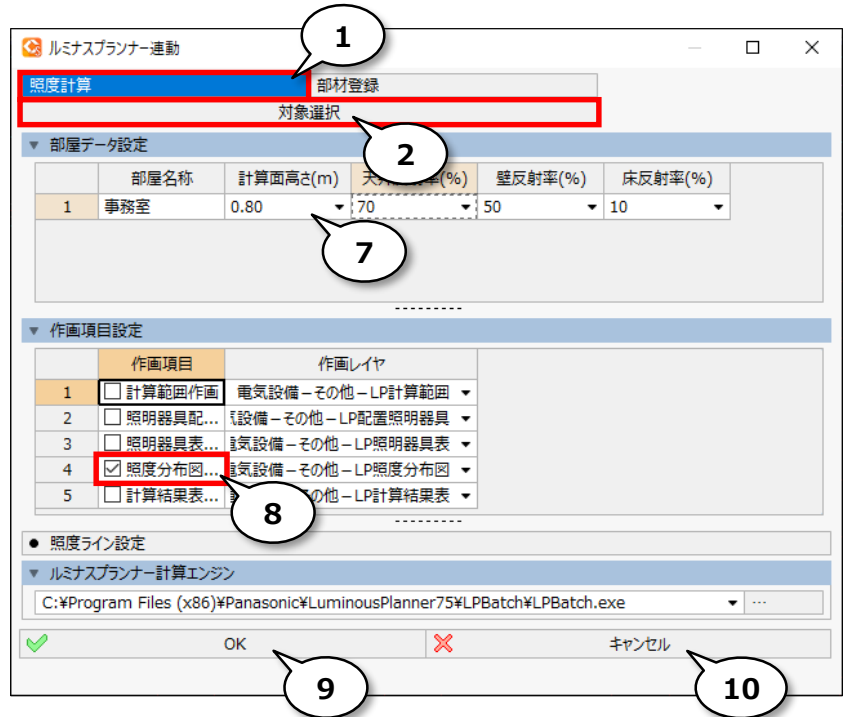
## 照度分布図を作画してみよう

### Operation

#### LP連携

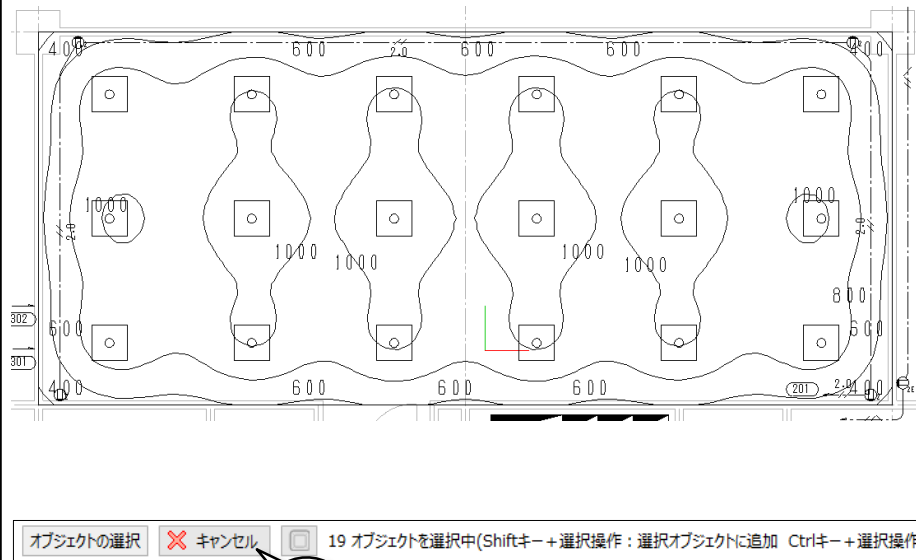


- ① 「照度計算」を選択します
- ② 「対象選択」をクリックします
- ③ 「枠上」をONにします
- ④ 対象部材を選択してください  
\*照明器具を選択
- ⑤ 選択範囲の終点を指示してください
- ⑥ 右 選択完了
- ⑦ 計算面高さを入力します  
\*0.8を入力
- ⑧ 作画項目を設定します  
\*「照度分布図作画」をON
- ⑨ OK  
\*照度計算処理完了を確認
- ⑩ キャンセル



右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キーまたは、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。

① キャンセル



部屋情報の利用



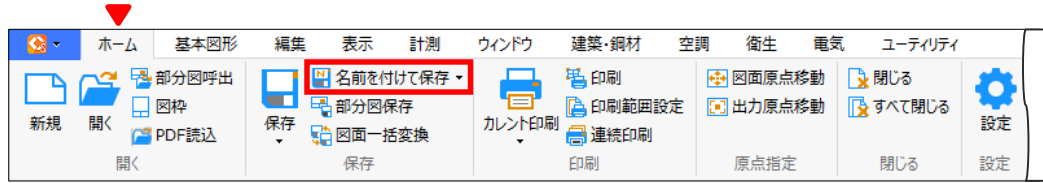
「部屋」情報を設定しておく、照度分布図作成の対象部材選択時に部屋を同時に選択することで、面積、計算面高さなどの情報を利用できます。  
(対象部材の選択時、「枠上」にチェックを入れて範囲選択すると「部屋」を同時に選択することができます。)

# 7.

## 図面を保存してみましょう

### Operation

名前を付けて  
保存



- ① ファイル名を入力します  
\*Smart\_40\_E02\_電気LP終了.ZDW

- ② 保存

